



祈りの聖地として



先日、「愛媛という地名の由来は？」とある方に尋ねられました。私はとっさに「古事記に出てくる由緒あるものです」とお答えしましたが、その後が続きません。確か「イザナギとイザナミの国生み神話」にあったと記憶しているのですが…。

調べてみると、古事記に「伊予国を愛比売と謂い」とあります。国生み神話では、淡路島に次ぎ2番目に生まれた島が四国であり、「愛比売」とは伊予国に宿る女神でした。古事記に出てくる神様の名をそのまま県名にしているのは、全国でも愛媛県だけです。素晴らしい名前の由来を改めて知ると同時に、私たちの暮らす愛媛（愛比売）は、幸せを招くところでもあるのだと思いました。

さて、5月末を期限とした「千の風になったあなたへ贈る手紙」募集事業には、全国から1340通もの応募をいただきました。東北の被災地からもたくさんお寄せいただき、その原書は全て末永く西条図書館で保管させていただきます。市民審査を経て、秋ごろには作家の新井満さん、松山市立子規記念博物館館長の竹田美喜さんら特別選考委員によって、大賞ほか表彰作品が決定されます。

それらの作品を広く公開することで、今を生きる全国の多くの皆さんに、感動と勇気をお届けすることができればと考えています。

手紙募集期間中の5月11日に開催した『「千の風物語」第2章キックオフ・ミーティング』では、ゲストにお招きしていた新井満さんから嬉しい一言を頂戴しました。

「西条市は手紙のふるさとであり、祈りの聖地です」と。

応募いただいた手紙を通じて、女神の宿る愛媛県の西条市が全国の多くの方々にとって、新たな祈りの聖地として、また心の安らぎを感じられる場所として、認知され発展していくことを私は夢見ています。



▲催しには多くの方が参加されました。

ようこそ市長室・移動市長室へ

市長が、本庁・各総合支所で市民の皆さんの声を直接お聞きします。皆さんのご参加をお待ちしています。

- 対象 市内各地域で活動するグループ、団体など
- 日時・場所 7月22日(月) 13時30分～ 本庁
7月23日(火) 9時～ 東予総合支所
7月23日(火) 13時30分～ 小松総合支所
7月24日(水) 9時～ 丹原総合支所



5月21日の移動市長室

- ※1グループ当たり30分から1時間程度で、時間は申し込みの際に調整します。
- 参加方法 各開催日の1週間前までに、市民生活課または参加を希望される各総合支所総務課へ申込みが必要です。各開催場所で3団体程度を予定しておりますが、申込み多数の場合は抽選で決定します。
- 申込先 市庁舎本館市民生活課 市民相談係 TEL0897-52-1243
各総合支所総務課 総務調整係